

澤井市長の活動アルバム（4月分）

「一般社団法人松原市医師会へマスクの寄贈」（4月24日）



一般社団法人松原市医師会へマスクを寄贈しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、寄贈したマスクを活用していただきたいと思います。本市といたしましても、今後も引き続き、国や大阪府と連携し、感染拡大防止に全力で取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

「中村道場 2019 トーナメントサーキット・結果報告」（4月21日）



中村道場 2019 トーナメントサーキットに出場された東洋さんが大会出場の結果報告に来てくれました。この大会は中村道場主催の大会4大会を一括りにしていて、東さんは昨年続き今年も4大会全てで優勝を収め、見事グランドスラムを達成したとのことですが、これからも驕らず日々精進していきたいと話してくれました。今後も競技に打ち込まれ、より一層の活躍を期待しています。

「世界華人工商婦女企管協会日本関西分会よりマスクの寄贈」 （4月21日）



台北駐大阪経済文化弁事処を介して、世界華人工商婦女企管協会日本関西分会より、新型コロナウイルス感染防止対策として、本市に2,000枚のマスクを寄贈いただき、本当にありがとうございます。医療関係者をはじめ、大切に利用させていただきます。今後も更なる連携をお願いし、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

「旭紙工株式会社よりマスクポケットの寄贈」 （4月21日）



旭紙工株式会社 代表取締役社長の橋野様よりマスクポケットを寄贈していただきました。マスクポケットは、スマートかつ衛生的にマスクを仮置きできるエチケット製品です。食事・睡眠時などマスクを取り外す際に、活用することで感染症予防につながります。温かいお志のもと、本市の安心・安全なまちづくりにご協力いただき、誠にありがとうございます。今後も更なる連携をお願いいたします。

「第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト・結果報告」（4月6日）



第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテストに出場されたプール学院高等学校 3 年生の岡田羽叶さんがコンテスト出場の結果報告に来てくれました。アナウンス部門に出場し、昨年は結果が残せず悔しい思いをしたが、今年が入選することが出来たと話してくれました。今後の活躍を期待するとともに、また報告に来てもらえるのを楽しみにしています。

「第 7 回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会・結果報告」（4月3日）



第 7 回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会に出場された松原第六中学校 2 年生の上堀涼生さん、松原第四中学校 2 年生松本琉壺さん、松原中学校 1 年生の松濤明冬さん、松原西小学校 6 年生の吉田駿佑さん、松原北小学校 3 年生の松本萌花さんが大会出場の結果報告に来てくれました。思うような結果は残せなかったようですが、全国のレベルを体感出来て良い経験になったと話してくれました。今後も競技に打ち込まれ、より一層の活躍を期待しています。

「第13回 JKJ0 全日本ジュニア空手道選手権大会・結果報告」 (4月3日)



第13回 JKJ0 全日本ジュニア空手道選手権大会に出場された松原第四中学校2年生の松本琉壺さんと松原北小学校3年生の松本萌花さんが大会出場の結果報告に来てくれました。二人とも負けてしまったがとても悔しい思いをしたことや、次の大会へ向けて頑張っていることを話してくれました。今後の活躍を期待しているとともに、また報告に来てもらえるのを楽しみにしています。

「令和1年度(第6回)全国私立中学校テニス選手権大会・結果報告」 (4月3日)



令和1年度(第6回)全国私立中学校テニス選手権大会に出場された清教学園中学校3年生の平野理仁さんが大会出場の結果報告に来てくれました。思うような結果は残せなかったようですが、全国のレベルの高さ、自身の課題を認識できたので、克服していきますと、次の大会への意気込みを話してくれました。今後も競技に打ち込まれ、より一層の活躍を期待しています。

「第10回日本バツハコンクール全国大会・結果報告」（4月2日）



第10回日本バツハコンクール全国大会に出場した松原第六中学校2年生の松尾心優さん、松原第六中学校2年生の森田倅来さん、松原南小学校6年生の下田一花さん、松原南小学校6年生の永金歩羽さんが大会出場の結果報告に来てくれました。松尾さんは銅賞、永金さんは奨励賞を受賞されたとのことで、皆さん各々に大会で感じたことや思いを話してくれました。今後の活躍を期待しているとともに、また報告に来てもらえるのを楽しみにしています。

「新規採用職員への訓示及び懇談会」（4月1日）



本年度の新規採用職員22名と、令和元年10月1日付採用職員5名の合計27名に対し、市職員としてのあるべき姿について訓示を行いました。この訓示において「市民の皆さんにはあなた方に若葉マークがついていることは見えません。わからないところは、経験のある先輩方に積極的にきいてください。そして松原市はセーフコミュニティ国際認証都市であり、市民の皆さんとの協働を大事にしています。今後、市民の皆さんの命を守るという一番大事な仕事が待っています。そのためにも『準備と覚悟』を持って仕事に取り組んでください」と伝えました。